

赤潮予報 R5-7号

令和6年1月12日
水産試験場漁場環境研究部

1 伊勢湾（調査日：1月11日）

（1）現況

赤潮は確認されませんでした。

表層のクロロフィルaの平均は11.0 μ g/Lで、平年（過去5年平均、以下同様）を上回りました。

表層の平均水温は11.9 $^{\circ}$ Cで、平年に比べて0.2 $^{\circ}$ C低くなっていました。

表層の栄養塩の平均は、窒素、リンともに平年を下回りました。

（2）予測（予測期間：1月中旬～1月下旬）

〔赤潮〕発生する可能性があるでしょう。

〔栄養塩〕湾北部は減少、その他海域は概ね横ばいで推移するでしょう。

気象庁の予報によれば、向こう1週間の気温は平年並みから高めと予想されています。また、降水確率は概ね低く予想されており、降雨に伴う栄養塩の供給は少ないと考えられます。栄養塩はプランクトンの消費により、湾北部では現状より減少、その他の海域では概ね横ばいで推移すると考えられます。また、湾北部ではプランクトンの増殖により一時的に赤潮になる可能性があるでしょう。

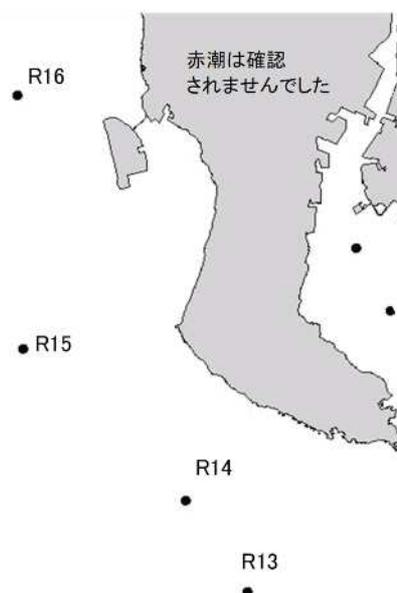


図1 調査点及び赤潮発生海域

表1 令和6年1月11日赤潮調査結果（伊勢湾）

		採水層	水温 $^{\circ}$ C	塩分	アンモニア μ g/L	亜硝酸 μ g/L	硝酸 μ g/L	三態窒素 μ g/L	リン酸態リン μ g/L	クロロフィルa μ g/L
伊勢湾	R13	0m	12.8	33.2	6.8	2.0	6.1	14.9	3.1	7.9
		5m	12.9	33.2	5.4	1.6	5.8	12.8	2.9	8.1
		底層	13.3	33.4	9.5	2.2	14.1	25.9	3.9	6.9
	R14	0m	12.1	32.8	5.7	1.5	4.3	11.5	3.4	15.4
		底層	12.4	32.8	7.8	1.7	5.9	15.3	2.7	14.6
	R15	0m	11.1	32.0	3.4	1.1	1.2	5.6	1.3	8.1
		底層	13.0	33.0	27.6	3.4	23.0	53.9	4.8	14.3
	R16	0m	11.7	31.3	33.3	11.3	78.4	122.9	8.6	12.7
底層		13.1	33.2	32.3	3.0	26.0	61.3	10.1	5.7	
平均 (平年値) (前回)	0m	11.9 (12.1) (13.9)	32.3 (32.3) (31.0)	12.3 (25.1) (35.9)	4.0 (16.4) (7.0)	22.5 (48.8) (37.0)	38.7 (90.3) (80.0)	4.1 (11.4) (10.5)	11.0 (2.7) (2.0)	

2 知多湾・渥美湾（調査日：1月9,10日）

（1）現況

渥美湾の底層で大型珪藻のコシノデイスカスとユーカンピアの複合赤潮が確認されました。

表層のクロロフィル *a* の平均は知多湾 8.4 $\mu\text{g/L}$ 、渥美湾 6.2 $\mu\text{g/L}$ で、知多湾は平年を上回り、渥美湾は平年を下回りました。

表層の平均水温は知多湾 11.2 $^{\circ}\text{C}$ 、渥美湾 8.9 $^{\circ}\text{C}$ で、知多湾は平年に比べて 0.2 $^{\circ}\text{C}$ 、渥美湾は 0.6 $^{\circ}\text{C}$ 高くなりました。

表層の栄養塩の平均は、知多湾、渥美湾ともに窒素、リンとも平年を下回りました。



図2 調査点及び赤潮発生海域

（2）予測（予測期間：1月中旬～1月下旬）

〔赤潮〕 解消するでしょう。

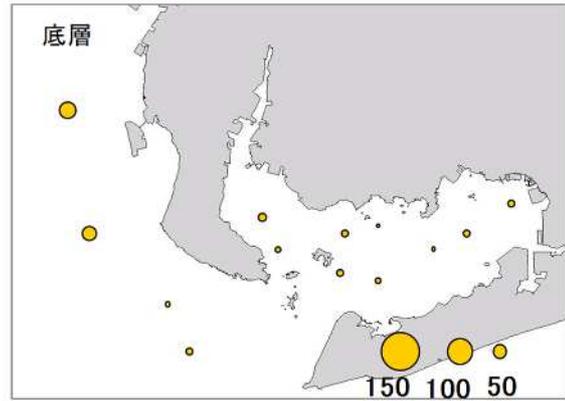
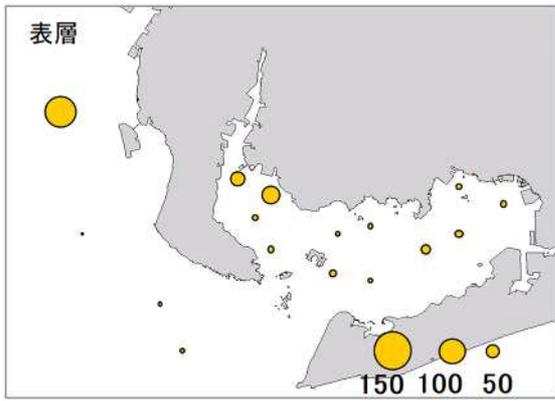
〔栄養塩〕 概ね横ばいで推移するでしょう。

気象庁の予報によれば、向こう1週間の気温は平年並みから高めと予想されています。また、降水確率は概ね低く予想されており、降雨に伴う栄養塩の供給は少ないと考えられます。栄養塩は、供給されてもプランクトンの消費により概ね横ばいで推移すると考えられます。栄養塩が少なくプランクトンの増殖は抑制され、赤潮は解消に向かうでしょう。

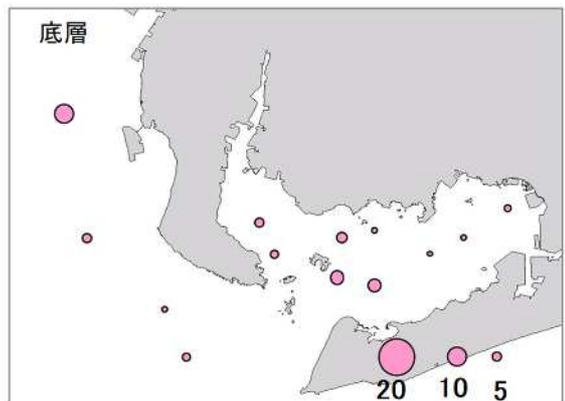
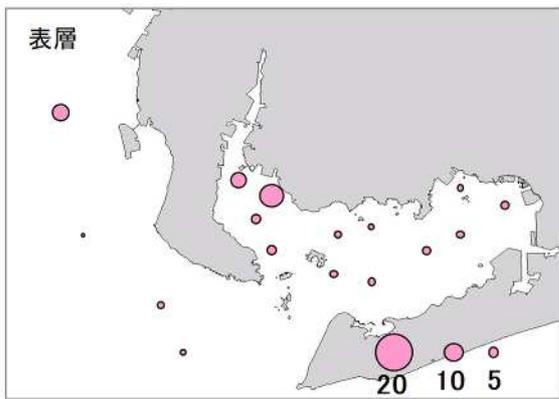
表2 令和6年1月9,10日赤潮調査結果(知多湾・渥美湾)

		採水層	水温 °C	塩分	アンモニア μg/L	亜硝酸 μg/L	硝酸 μg/L	三態窒素 μg/L	リン酸態リン μg/L	クロロフィルa μg/L
知多湾	R8	0m	11.1	32.5	7.8	1.8	10.3	19.9	4.7	8.3
		5m	11.1	32.5	7.5	2.1	11.9	21.5	4.4	8.0
		底層	11.1	32.5	12.2	2.5	12.4	27.0	4.7	8.3
	R9	0m	11.1	32.3	20.3	2.9	47.2	70.5	12.5	7.6
	R10	0m	11.5	32.2	12.9	3.2	35.0	51.1	8.0	8.4
	R11	0m	11.1	32.6	10.1	2.0	11.2	23.3	4.8	9.3
底層		11.3	32.6	7.8	1.8	10.0	19.6	4.0	8.4	
平均 (平年値) (前回)	0m		11.2	32.4	12.8	2.5	25.9	41.2	7.5	8.4
			(11.0)	(32.2)	(20.7)	(11.1)	(46.5)	(78.3)	(9.5)	(7.0)
			(14.2)	(32.5)	(24.6)	(3.2)	(20.5)	(48.4)	(9.1)	(2.6)
渥美湾	R1	0m	8.8	31.3	12.1	2.0	5.1	19.2	3.2	4.5
		底層	8.3	30.6	8.1	2.7	12.2	23.0	3.6	16.4
	R2	0m	8.4	31.0	12.3	2.7	9.0	24.1	3.4	13.0
		5m	8.6	30.8	9.8	2.9	14.2	26.9	3.5	13.6
		底層	8.7	30.9	9.6	3.0	13.9	26.5	3.4	15.9
	R3	0m	9.3	31.5	15.1	1.8	4.9	21.8	2.9	18.7
		底層	9.3	31.5	15.1	1.8	4.9	21.8	2.9	18.7
	R4	0m	8.5	30.9	10.1	3.2	23.2	36.5	3.9	2.5
		底層	9.5	31.8	8.9	1.3	2.4	12.6	2.5	9.3
	R5	0m	8.9	31.3	9.7	1.8	4.9	16.4	2.8	2.9
		底層	9.7	31.8	8.1	1.4	3.0	12.6	2.8	30.8
	R6	0m	9.7	32.0	8.7	1.4	4.8	14.9	3.8	2.9
		底層	9.8	32.1	13.6	1.7	6.7	22.0	7.0	6.2
	R7	0m	9.2	31.6	7.7	1.5	4.3	13.6	3.2	4.9
		5m	9.2	31.7	6.5	1.8	5.2	13.5	3.0	7.5
底層		10.6	32.3	10.3	1.7	9.0	21.0	5.2	14.5	
R12	0m	9.5	31.9	12.0	1.6	8.2	21.8	4.0	2.3	
	5m	9.6	32.0	8.0	1.9	6.9	16.7	3.1	3.8	
	底層	10.7	32.4	14.9	1.8	7.5	24.1	7.0	16.2	
平均 (平年値) (前回)	0m		8.9	31.3	9.8	2.1	9.6	21.5	3.5	6.2
			(8.3)	(31.2)	(16.5)	(3.9)	(14.3)	(34.7)	(5.4)	(13.1)
			(12.1)	(31.3)	(32.9)	(3.8)	(18.0)	(54.8)	(6.8)	(4.6)

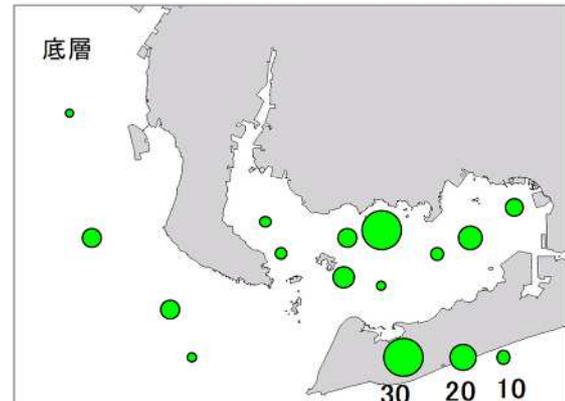
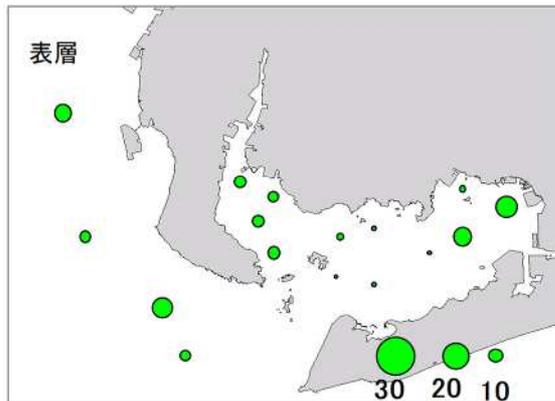
・クロロフィルとは植物プランクトンの色素のことで、相対的なプランクトン量が分かります



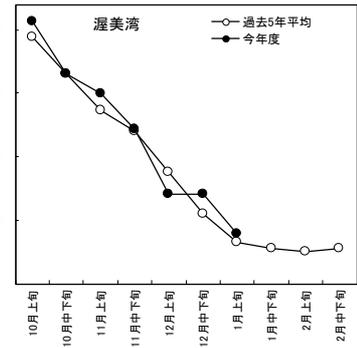
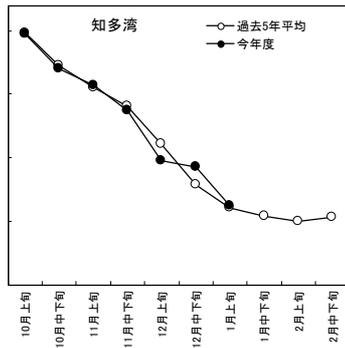
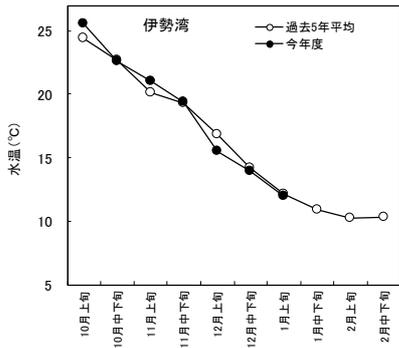
三態窒素の分析結果(μg/L)



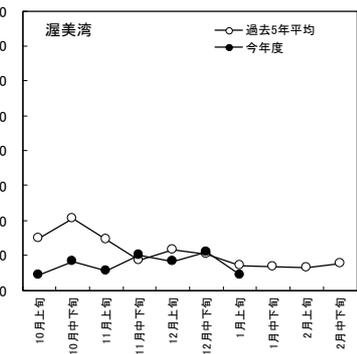
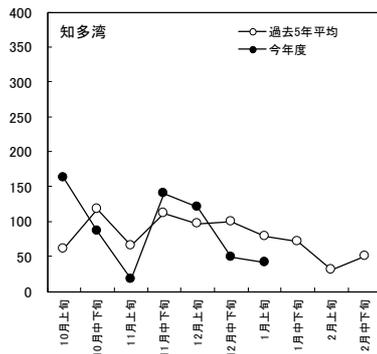
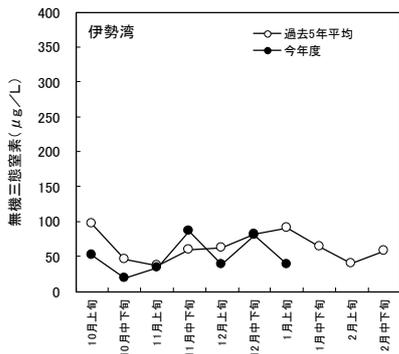
リン酸態リンの分析結果(μg/L)



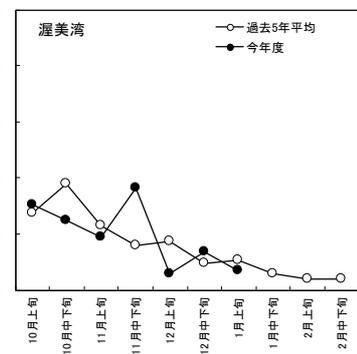
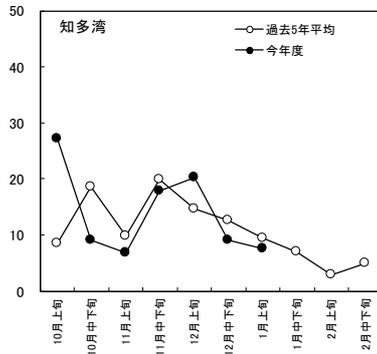
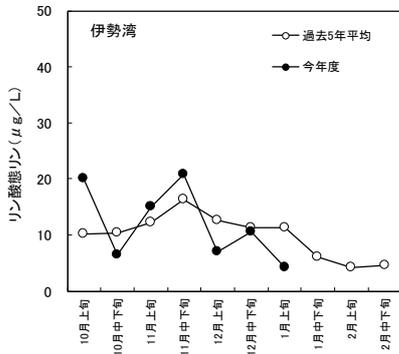
クロロフィルaの分析結果(μg/L)



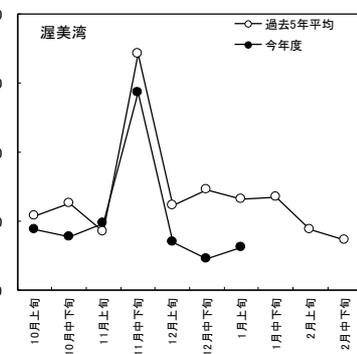
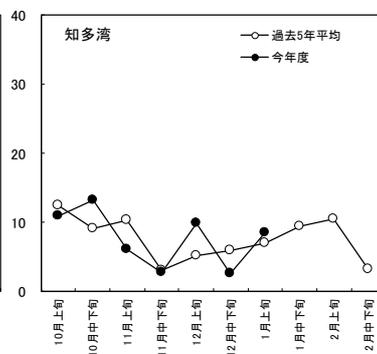
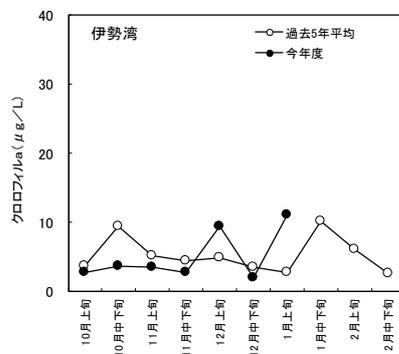
各湾表層の平均水温の推移



各湾表層の三態窒素の推移



各湾表層のリン酸態リンの推移



各湾表層のクロロフィルaの推移